

平成30年度

河内採択地区教科用図書採択協議会調査研究資料

【小学校用】様式1-1

1 国語	1-3	7 生活	1-3
2 書写	1-3	8 音楽	1
3 社会	1-2	9 図画工作	1
4 地図	1	10 家庭	1
5 算数	1-2	11 保健	1-2
6 理科	1-3		

小学校用教科用図書につきましては、平成29年度に新たに文部科学大臣の検定を経たものがないことから、平成26年度に作成した調査研究資料を活用して調査研究を行いました。平成26年度教科用図書見本の時点から変更のあった箇所について一般社団法人教科書協会がまとめた資料により確認した結果、調査研究資料の内容の変更はありませんでした。

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (国 語) No. 1

調査の対象となった図書数	(5) 種類 (56) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○発達の段階に応じた学習課題が系統的かつ明確に示されており、表現力と理解力の調和的な育成が図られるよう工夫されている。 ○「話すこと・聞くこと」の学習では、多様な言語活動を位置付けたり、段階を踏んでねらいの重点化を図ったりするなどしており、伝え合う力が学年に応じて段階的に育成できるよう配慮されている。 ○「読むこと」の単元の最後に関連する本を紹介している。また、「本は友達」のページでは本の紹介にとどまらず、著名人の読書体験の紹介や読む本の探し方などもあり、読書に親しませ、読書の質を高められるように配慮されている。 ○古典の文章を扱う「日本の言の葉」や季節感のある言葉を扱う「日本語のしらべ」が提示されており、日本の伝統的な言語文化に親しませる工夫がなされている。 ○「言葉の力」で学習内容をまとめ、「ひろがる」では日常の生活や他教科への生かし方が示されている。また、生活科の学習の時期に合わせて観察記録の書き方を取り上げるなど、生活、他教科等との関連に配慮されている。 ○「国語のノートの作り方」で、学年に応じた具体的な例示がなされており、主体的な学習に資するよう工夫されている。 <p>2 学校図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「読むこと」の領域の単元において、「読むレッスン」として短い教材文を提示し、主教材の学習への手がかりとなるよう構成が工夫されている。 ○「授業で使う言葉」「国語のカギ」などが単元末や巻末にまとめられ、補充的な学習や発展的な学習に役立てられるよう工夫されている。 ○「保護者の方へ」という巻末のページで、育てたい国語の力が示され、家庭との連携が図りやすいよう配慮がされている。 <p>△本文中の新出漢字にルビがふられているが、本文ではなく、下段の漢字にのみふるよう改善が望まれる。また、音</p>

調査員会報告書総括表

種目名 (国 語) No. 2

	<p>訓の区別が分かる表記にすることが望ましい。</p> <p>3 三省堂は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○低学年では場面や文章のまとまりを意識したページ構成となっており、発達の段階が考慮されている。 ○高学年では、外国の詩や漢文を音読教材として扱ったり、関連教材として狂言や短歌などを設定したりして、多様な言語文化に触れられるように工夫されている。 <p>△物語教材で主人公が当該学年より下の年齢に設定されているものがあるが、心情を読み取る活動をする上では、主人公を同学年にする配慮が望まれる。</p> <p>△2年生以上は教科書と資料集に分けられているため、活用しにくい面がある。学年の段階を考慮して上下分冊もしくは一冊にすることが望まれる。</p> <p>4 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「書くこと」の単元では、メモから文章にしていく方法について分かりやすく説明してあったり、児童の具体的な作例を載せたりして、表現力が育成されるよう配慮されている。 ○「話すこと・聞くこと」の単元では、考えの共通点や相違点を見つける学習を取り入れ、論理的に思考・表現する力を養えるよう配慮されている。 ○大切な言葉を明示したり、「ここが大事」「ふり返り」などのまとめを設けたりして児童が主体的に学習できるように配慮されている。 <p>△単元の学習課題を明確にし、指示を発達の段階に即したものとするよう、改善が望まれる。</p> <p>△漢字の読み仮名表記や中高学年でのイラストに分かりにくい部分があり、表記の仕方や色使いに改善が望まれる。</p> <p>5 光村図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○3年以上の学年では、年度始めの国語の授業開きが丁寧に行えるよう配慮されている。 ○「学習」として学習の手引きが見開きで分かりやすく提示され、言語活動の充実が図れるよう工夫されている。 ○巻頭に「学習を見わたそう」「いつも気をつけよう」が設けられ、児童が見通しをもって主体的に活動できるような配慮がされている。 ○学年に応じた「季節の言葉」を繰り返し取り上げるなど、豊かな言語感覚を養うための工夫がされている。
--	--

調査員会報告書総括表

種目名 (国 語) No. 3

	<p>○写真や挿絵，図，表が児童の感性に訴えるものとなっており，児童の想像力や豊かな心の育成が図られるような配慮がされている。</p> <p>△2学年では，生活科の学習との関連を考慮し，観察記録を書く際などの横書きの書き方について，本編で取り上げることが望まれる。</p>
<p>調査方法等</p>	<p>調査員24名で，低学年，中学年，高学年を分担し，学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら，厳正に調査研究を行った。</p>

調査員会報告書総括表

種目名 (書 写) No. 1

調査の対象となった図書数	(6) 種類 (36) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○姿勢や筆記用具の持ち方について、箸の持ち方の写真を使うなど、写真と言葉により、分かりやすく説明している。 ○手本以外にも、児童が実際に書き込める欄を設けるとともに、楽しいゲームなどのページがあったりして、進んで学習に取り組めるような工夫がされている。 ○各学年とも、「生活に広げよう」のページで具体的な応用場面を紹介し、生活の中での実践を促している。 ○文字の組み立て方が部分ごとに色分けされるとともに、新出漢字の書き順が分かりやすく示されている。 ○「調べよう」「確かめよう」「広げよう」などのマークを使用するとともに、キャラクターの説明により見通しをもって学習に取り組めるよう工夫している。 ○前学年までの既習事項が多くページで取り上げられており、学習の系統性が分かるようになっている。 <p>2 学校図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○姿勢や鉛筆の持ち方についての説明が分かりやすく示されている。 ○ページの下の部分に、新出漢字の書き順が色別番号付きなどで示されており、分かりやすい。 ○行書などの発展的な学習について、十分に触れている △姿勢の写真は、真横からのものがあることが望ましい。 △「や」の文字の2画目が教科書体と異なっており、改善が望まれる。 △毛筆の最初の指導は、横画のみが望ましい。

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (書 写) No. 2

	<p>3 三省堂は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○硬筆の「とめ」「はらい」など、2ページずつ確保してあり学びやすい。 ○「ひろげよう」のコーナーで、他教科との関連が図られている。 △振り返り欄は、児童の関心を引くような工夫が望まれる。 △文字を書く上での注意点、新聞や手紙を書く際のポイントが明確に示されることが望ましい。 △5・6年に小筆の持ち方を記載することが望ましい。 <p>4 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鉛筆の持ち方を、箸の持ち方の写真も使って分かりやすく説明している。 ○「いつもたしかめよう」や「はってん」のページにより、復習や発展的な学習を行えるようになっている。 ○ページの下の部分に、新出漢字の書き順が色別や番号で示されており分かりやすい。 ○部首になる漢字の例を挙げ、形の変化が具体的に説明されており、分かりやすい。 ○学習の進め方が図やマークで示されており分かりやすい。 △漢字の組み立てにおいて、もう少し例示を増やすことが望まれる。 <p>5 光村図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○筆記用具の持ち方を順序立ててイラストで説明しており、姿勢の説明も分かりやすい。 ○部首になる漢字の例を挙げ、形の変化が視覚的に示されており、分かりやすい。 ○シールを使って学ぶなど、部分の組み立て方について工夫して示してある。 ○児童が間違いやすい書き方を提示し、どうすればよいか具体的に考えられるようになっている。 △5・6年の資料で同一のものがあるので、内容を変えることが望ましい。
--	---

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (書 写) No. 3

	<p>6 日本文教出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○姿勢が保てるように「写真」の合言葉がイラスト入りで分かりやすく示されている。 ○「①考える」「②たしかめる」「③書いてみる (いかす)」が学びの順序を示していて分かりやすい。 ○場に応じた書き方や書く速さの違いを考えさせるよう工夫されている。 △拗音の位置についての改善が望まれる。 △毛筆手本の文字の形が改善されることが望まれる。
<p>調査方法等</p>	<p>調査員 9 名で、教科書を低・中・高学年に分けて、学習指導要領の趣旨および本採択地区の児童の実態などを考慮しながら、厳正に調査研究した。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (社 会) No. 1

調査の対象となった図書数	(4) 種類 (22) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「つかむ→調べる→まとめる・いかす」という学習過程のモデルが示され、児童の主体的な学習を促し、問題解決的な学習が主体的にできるよう配慮されている。 ○写真, 資料, グラフ, 地図等が鮮明で見やすく, 各資料に番号が付けられているとともに, 必要に応じデータの補足がされており, 児童が理解しやすいよう配慮されている。 ○身近なキャラクターを使うことで興味・関心を高めながら学習を進めことができるよう配慮されている。 ○「まとめる」が設けられ, まとめ方や話し合いの具体例が示され, 充実した言語活動が行われるよう配慮されている。 ○単元末の「ひろげる」コーナーで多様な事例を取り上げることで, 発展的な学習に配慮されている。 ○「まなび方のコーナー」は学習内容に即しながら, 児童の発達の段階に応じた, 学習スキルが身に付くよう工夫されている。 ○3・4年で, 宇都宮市の事例を取り上げるなど, 児童の興味・関心を高める工夫がされている。 ○6年では中学校の社会科の学習を紹介しており, 中学校の学習への意欲付けがされている。 <p>2 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○つかむ→調べる→まとめる・深めるという学習過程を, 最初の単元で丁寧に説明することで, 問題解決的な学習ができるよう配慮されている。 ○「やってみよう」のコーナーを設けることで, 児童が興味・関心を高め, 自ら進んで学べるよう工夫されている。 ○「深める」段階を設定することで, 社会の形成に参画する資質や能力を培うよう配慮されている。 ○6年の歴史学習で取り上げる人物の写真や絵が分かりやすく掲載されている。 △「キーワード」の解説がないものがあり, 主体的に活用するために改善が望まれる。 △基礎的・基本的な学習内容が身に付くよう, 重要な語句を太字にすることが望ましい。

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (社 会) No. 2

	<p>3 光村図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ホップ、ステップ、ジャンプ」という学習過程を示し、それぞれの段階で児童の問いを引き出すことにより、主体的な学習が継続して行えるように配慮されている。 ○話し合い活動の具体例を提示し、充実した言語活動が行われるよう配慮されている。 ○「たいせつ」のコーナーで、学習の仕方が身に付くように工夫されている。 △児童が自ら学習問題を設定しやすい構成に工夫されることが望ましい。 △3・4年下の水道の学習では、児童が水を大切に使うという視点に配慮することが望ましい。 <p>4 日本文教出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ふりかえってみよう」のコーナーが設定され、考えや提案を示して話し合ったり、振り返りシートにまとめたりする活動が例示されるなど言語活動の充実が図られている。 ○学び方、調べ方コーナーで、資料の読み取り方や調べ方、表現方法などを説明しており、児童が主体的に学習できるようになっている。 ○「大きくジャンプ」のコーナーでは、学習を広めたり深めたりできる工夫がなされている。 ○写真資料、グラフ、地図等が効果的に配列され、本文と資料の関係が適切である。 ○「キーワード」コーナーで社会科用語を解説したり、本文中の大切なことばを太字として記載したりして、基礎的・基本的な知識が身に付くよう配慮されている。 ○3・4年では、栃木県の事例を取り上げることで、児童の興味・関心を高める工夫がされている。 △5年では、選択課題の事例に資料が少ないので改善が望まれる。
<p>調査方法等</p>	<p>調査員12名で、3・4年、5年、6年を分担し、学習指導要領の趣旨や本採択地区の児童の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調査員会報告書総括表

種目名 (地 図) No. 1

調査の対象となった図書数	(2) 種類 (2) 点数
<p style="text-align: center;">調 査 結 果</p>	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本や世界の統計のページには地図やグラフ、統計資料がテーマごとに見開き 2 ページで大きく掲載され、イラストも見やすく工夫されており、産業の様子を調べる際に活用しやすい。 ○日本の世界自然遺産についての特集ページや、オリンピック、ワールドカップなどの開催地の地図を掲載し、日本国内の特色や世界の国々への関心を高める工夫がなされている。 ○教科書よりも一回り大きい A 4 版で作成され、一般図に示されている文字や絵記号が大きく掲載されており、国や地域の特色が読み取りやすいよう工夫されている。 <p>△日本や世界の国々の人々の生活や文化に関する資料の掲載が少ないため、改善が望まれる。</p> <p>△栃木県については、県内の地名や産業、土地利用などに関する情報量が少ないため、改善が望まれる。</p> <p>2 帝国書院は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本の一般図は、標高と土地利用の様子の 2 つの視点から色分けされていること、絵記号で産物が細かく示されていること、各地域の特色を示す主題図や写真が多く挿入されていることなどから、地形や自然、産業の様子を詳しく読み取ることができるよう工夫されている。 ○世界の一般図には人々の生活に関する資料や写真・イラストが多く挿入されており、地図と組み合わせて各地域のくらしの様子を読み取ることができるよう工夫されている。 ○一般図で登場してくるキャラクターの「問いかけ」のせりふや、世界の地図中の「世界の国をクローズアップ」、統計ページの「トライ」などで学習の視点を示し、児童の関心を高め、主体的に学べるよう配慮されている。 ○日本と世界の統計資料や挿絵、写真、図表が豊富に掲載されているとともに、地図中に言葉の語源や有名な楽曲などの絵記号も示されており、社会科の学習だけでなく、他教科でも活用できるよう工夫されている。
<p style="text-align: center;">調査方法等</p>	<p>調査員 3 名で、学習指導要領の趣旨や本採用地区の児童の実態等を考慮しながら、厳正な調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (算 数) No. 1

調査の対象となった図書数	(6) 種類 (56) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○作業的・体験的な算数的活動を取り入れ、数理的な処理のよさに気付くよう配慮されている。 ○単元末に練習問題が設定してあり、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図れるよう工夫されている。 ○答えの見積もりや考え方のヒント等を提示することで、見通しをもって学習できるよう工夫されている。 ○友達と学びあう場や考えを読み取る活動が豊富に設定されており、言語活動の充実が図れるよう配慮されている。 ○適切な挿絵や図、写真が丁寧に示され、理解の深まりや技能の確実な定着を図れるよう工夫されている。 ○単元の前に、既習事項や生活の中にある算数を提示し、児童の興味・関心が高められるよう工夫されている。 ○目次に既習の内容や次学年以降の学習へのつながりが明記され、学習内容の系統を把握できるよう配慮されており、特に中学年以降では単元の前に関連する内容を示すなど、系統的に学べるよう工夫されている。 <p>2 大日本図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元のまとめの特設ページを設定し、学習の場面を振り返りながら、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図れるよう工夫されている。 ○穴埋め方式を取り入れたり、考えを複数例示したりすることにより、見通しをもって考えられるよう工夫されている。 △低学年では、「ながさくらべとひろさくらべ」において、児童の思考力に配慮して単元を分けることが望ましい。 △文字間、行間が狭い部分が見られるため、児童にとって見やすい紙面の構成が望まれる。 <p>3 学校図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「学びの準備」や6年別冊「中学校へのかけ橋」が設定され、既習の内容を振り返りながら系統的に学習できるよう配慮されている。 ○「チャレンジ 算数を使おう」が設定され、生活との関連が図れるよう配慮されている。 △高学年では、発達の段階を考慮して児童の多様な考えを引き出すような学習活動となるよう改善が望まれる。

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (算 数) No. 2

	<p>△高学年では、年間を通した単元配列において、各領域の配置に偏りがないような配慮が望まれる。</p> <p>4 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○作業的・体験的な算数的活動を多く取り入れ、数理的な処理のよさに気付くよう工夫されている。 ○単元末に練習問題が設定されており、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図れるよう工夫されている。 ○「学びの手引き」が提示され、数学的に表現する能力を高められるよう工夫されている。 ○「算数ワールド」が設定されており、学習したことを楽しく復習できるよう工夫されている。 ○「ステップアップ算数」で補充・発展問題が設定されており、習熟の程度に応じて学習が進められるよう工夫されている。 ○目次に既習の内容との関連が明記されており、学習内容の系統を把握できるよう配慮されている。 <p>5 啓林館は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「学びをいかそう」が設定され、生活や学習に生かそうとする態度がはぐくまれるよう配慮されている。 ○「算数資料集」としてノートづくりかたや説明の仕方が示され、言語活動の充実を図れるよう工夫されている。 <p>△計算の仕方を考える場面では、児童の考えを広げるために複数の例が示されることが望まれる。</p> <p>△児童の興味・関心が学習のねらいに向かうよう、写真や挿絵の使い方の工夫・改善が望まれる。</p> <p>6 日本文教出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「いち・に・算数」において、生活の中で学習したことを活用しようとする態度を育成できるよう工夫されている。 ○「学び方ガイド」では、算数で使用したい言葉や考え方を示し、言語活動が行われるように配慮されている。 ○巻末の「算数マイライト」の問題が3段階に設定され、習熟の程度に応じて問題に取り組めるよう工夫されている。 <p>△教科書の大きさが B5 版の方が望ましい。</p>
<p>調査方法等</p>	<p>調査員 24 名で、低学年、中学年、高学年を分担し、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調査員会報告書総括表

種目名 (理 科) No. 1

調査の対象となった図書数	(6) 種類 (28) 点数
<p>調 査 結 果</p>	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 問題解決の過程を大きな文字で示し、緑色のラインで結ぶことで、問題解決の流れが分かるように工夫されている。 ○ 導入段階で身近な事象を提示し、児童が自ら課題を見つけ主体的に学習できるように配慮されている。 ○ 「理科のひろば」において、単元の内容を補ったり発展させたりするような多様な内容が扱われるよう配慮されている。 ○ 「たしかめよう」「説明しよう」コーナーを設け、言語活動の充実に配慮されている。 △ 顕微鏡は、反射鏡式のみが取り上げられており、光源装置式を導入している本地区の実態に適した内容となるよう改善が望まれる。 △ 単元のまとめの仕方がさらに充実するように改善が望まれる。 <p>2 大日本図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭の「理科の学び方」で各学年の学び方のめあてが明示され、問題解決の流れが図解・説明されている。 ○ 「りかのたまたまばこ」「ジャンプ」では、理科学習の意義や有用性を実感できるように配慮されている。 △ 本地区の実態とはそぐわない単元配列が一部にあり、改善が望まれる。 △ ゴムで動く車の実験装置で、車の大きさと発射装置の大きさの改善が望まれる。 △ 結果と考察の記述が明確でなく、改善が望まれる。

調査員会報告書総括表

種目名 (理 科) No. 2

	<p>3 学校図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各ページの両端に学習の流れが示され、児童の問題解決能力の育成に配慮した工夫がされている。 ○ 学習の仕方について分かりやすく説明され、主体的に学習することができるように工夫されている。 ○ 見つけた規則性が、いつでも成り立つか確かめる場面が設定されるなど科学的な見方や考え方を養うための工夫がされている。 ○ 写真や資料が効果的に使われており、興味・関心を高める工夫がされている。 △ 他教科との関連で、単元の配列への配慮について、改善が望まれる。 <p>4 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「はてな?」「調べよう」「わかった」と、学習の順序が明示され、問題解決の能力の育成に配慮されている。 ○ 学習のつながりが各単元の最初に明示され、学習の系統性や発達に配慮されている。 ○ ノートの使い方が学年に合わせて具体的に示され、言語活動に配慮されている。 △ 観察や実験の方法や内容でさらに配慮が必要とされる部分があったので改善が望まれる。 △ 学習内容と生活経験や社会の動きが繋がっていくよう資料の充実が望まれる。 <p>5 信州教育出版社は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な植物や動物の様子が豊富な写真とともに分かりやすく示されている。 ○ てこの規則性について、様々な道具が紹介されており、生活を振り返りながら実感を伴った理解ができるように工夫されている。 △ 長野県の実態に合わせて作成されているので、本県の実態にはそぐわない部分がある。 △ 問題解決能力の育成には概ね配慮されているが、「結果」や「考察」の表記が明確になるよう、改善が望まれる。 △ 中学校の学習内容等、学習の系統性に関する記述が明確になるよう、改善が望まれる。 △ 構成やレイアウト、写真等について改善が望まれる。
--	--

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (理 科) No. 3

	<p>6 啓林館は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 問題提起から実験・観察、結果、考察までの流れが学年に応じて分かりやすく構成されるなど、問題解決能力の育成にきめ細かく配慮されている。 ○ 問題解決能力の育成，言語活動の充実，学力の確実な定着に配慮し，「わくわく理科プラス」という形で別冊が付属している。 ○ 豊富な資料が添付されており，児童の興味・関心が高められるよう配慮されている。 ○ 火山灰について観察する部分では，鹿沼土について記述してあるなど，本地区に関わりがある素材が取り上げられている。 ○ 他学年や中学校の学習内容との関連が意識された構成・配列がされている。 ○ 児童の体験に基づく素材や身近な話題が多く取り入れられ，実感を伴った学習ができるように配慮されている。
<p>調査方法等</p>	<p>調査員 15 名で，中学年，高学年を分担し，学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら，厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (生 活) No. 1

調査の対象となった図書数	(8) 種類 (17) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スタートカリキュラムの内容が細かなところまで写真で示されており、学校生活に順応できるよう幼児教育と小学校教育をつなぐ工夫がされている。 ○「ずかんシリーズ」が充実しており、多様な例が実物に近い大きさと分かりやすく紹介されている。 ○「つたわる広がるわたしの生活」では、伝える内容や調べる方法、発表の方法などが多様に紹介され、充実した言語活動ができるよう配慮されている。 ○地域の環境について多様な場面を取り上げ、地域の実態に応じる配慮がされている。 ○吹き出しや写真を工夫し、児童が興味をもって取り組み、さらに気付きの質を高められるようにしている。 ○多様な遊びが紹介されていたり、校外で使用できる「ポケットずかん」が用意されたりして、児童が主体的に取り組めるよう工夫されている。 <p>△「ポケットずかん」を切り取って使用する点については、工夫が望まれる。</p> <p>2 大日本図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いろいろな伝え方の具体例が紹介されており、多様な言語活動が行えるように工夫されている。 ○上下巻とも国語や図画工作との関連が配慮されている。 <p>△児童の発達の段階に考慮しイラストを大きくしたり、補足説明を付け加えたりすることが望ましい。</p> <p>△花が咲いた喜びなど児童の思いが膨らむようなつぶやきを示すなど工夫するとよい。</p> <p>3 学校図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○季節の変化がまとめて紹介され、分かりやすい工夫がされている。 ○カードの記入例が分かりやすく紹介されている。 ○「学びかたずかん」にチェック欄があり、児童が主体的に自分の振り返りができるよう配慮されている。 <p>△1年生の栽培活動がアサガオに偏っているので、多くの植物の栽培について記載するとよい。</p>

調査員会報告書総括表

種目名 (生 活) No. 2

	<p>4 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1年生が楽しく円滑に学校生活がスタートできるような内容が充実している。 ○まとめ方や発表の仕方について児童の実態に応じた例示がなされるなど、工夫されている。 △飼育活動では、アメリカザリガニだけでなく、身近な生きものを取り上げることが望ましい。 △絵や写真・イラストなどの分量が多いため、提示の仕方に改善が望まれる。 <p>5 信州教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の人々と交流する活動を飼育・栽培の単元でも取り入れている。 △児童が表現方法を工夫できるよう、多様なまとめ方の例が掲載されるとよい。 △全体的に特定の地域性が強いいため、多くの地域に適合するような配慮が望まれる。 △学校で取り組むには難しい活動が掲載されているため、児童ができる活動に改善されるとよい。 <p>6 光村図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○身体表現を入れ、児童の興味が高まるよう工夫されている。 ○各単元に「どうすれば・・・」と考えさせるヒントがあり、思考を助ける工夫がされている。 ○身体表現を入れ、児童の興味が高まるよう工夫されている。 △イラストと写真のつながりが分かるように言葉による説明を充実させるとよい。 △植物の栽培では、継続的活動を促すよう、段階を踏んで示すよう改善するとよい。 <p>7 啓林館は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校庭や公園の季節の変化がイラストや写真で分かりやすく工夫されている。 ○発見カードや発表会など伝え合う活動の具体的な方法が段階的に行えるよう配慮されている。 ○身近な材料を使った遊びが豊富に紹介されており、児童の興味・関心を高める工夫がされている。 ○多様な活動が紹介され、児童が主体的に選んで取り組めるよう工夫されている。 ○別冊「たんけんブック」は、動植物の飼育・栽培、遊び方等が紹介され、児童の興味・関心に適応している。 △注意する動植物として示されている「マムシ」や「チャドクガ」の写真の掲載位置が指の位置と重なるページがあ
--	---

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (生 活) No. 3

	<p>るため改善が望まれる。</p> <p>8 日本文教出版は、次のような特徴がある。</p> <p>○「いちねんせいになったら」では、内容が7つに分けられ、1年生の児童により分かりやすく配列されている。</p> <p>○巻末の「なんでもずかん」では、道具の使い方や活動の仕方、まとめ方等が掲載されており、補充的・発展的な学習に対応できるよう配慮されている。</p> <p>△公共物や公共施設を利用する際のきまりや安全への配慮がされるとよい。</p> <p>△発達の段階に応じた言語活動を児童が容易にイメージし、より深められるよう具体例を充実させるとよい。</p>
調査方法等	<p>調査員8名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の児童の実態等を考慮しながら、厳正な調査研究を行った。</p>

調査員会報告書総括表

種目名 (音 楽) No. 1

調査の対象となった図書数	(2) 種類 (1 2) 点数
調 査 結 果	<p>1 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童にとって親しみやすい曲が多く取り上げられ、音楽の楽しさを感じ取れるように選曲に工夫が見られる。 ○共通教材では、情景を思い浮かべるのに効果的な写真が掲載されており、楽曲に対するイメージをふくらませるような工夫が見られる。 ○リコーダーの運指表を折り込みページで示し、教材曲と並べて見ることができるようにするなど、演奏のしやすさを考えた工夫がされている。 <p>△音楽づくりについては、児童にとって難しい内容を扱っており、発達の段階に合うような改善が望まれる。</p> <p>△鑑賞曲の挿絵については、イメージを固定化しないような改善が望まれる。</p> <p>2 教育芸術社は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童にとって親しみやすい楽曲が、歌唱・器楽・鑑賞においてバランスよく選曲され、音楽の楽しさを感じ取れるような工夫が見られる。 ○音楽づくりでは、リズムと音を組み合わせる手順が分かりやすく示され、児童が積極的に取り組めるような工夫が見られる。 ○表現や鑑賞において、音楽的な話し合い活動がしやすいように、大切なポイントや児童のつぶやきの例が吹き出しで示されており、言語活動の充実につながる工夫が見られる。 ○題材のねらいが、各題材のはじめのページに色分けして明確に示されており、児童が見通しをもって音楽活動に取り組むことができるような配慮がされている。 ○学習内容が次の学年につながるような構成になっており、児童の発達の段階を考慮しながら、系統的に学びが高まっていくような工夫が見られる。
調査方法等	調査員 9 名で、低学年・中学年・高学年を分担し、学習指導要領の趣旨や本採択地区の児童の実態等を考慮しながら、厳正な調査研究を行った。

調査員会報告書総括表

種目名 (図画工作) No. 1

調査の対象となった図書数	(2) 種類 (12) 点数
<p style="text-align: center;">調 査 結 果</p>	<p>1 開隆堂は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○図画工作の学習で育てたい力を3つに整理して示されているため、学習のねらいが分かりやすい。 ○芸術作品を掲載した「小さな美術館」や児童の多様な表現を紹介した「みんなのギャラリー」を、巻頭・巻末に設定し、児童の表現や鑑賞への意欲が高まるよう工夫されている。 ○様々な活動を通して、感じたことや思ったことを伝えたり、友だちと話し合ったりする学習が多く紹介されている。 ○題材ごとに基本的な材料・用具の扱いや学習の順序が丁寧に掲載されているため、安全に配慮しながら、児童が主体的に学習できるよう考慮されている。 ○児童の発達の段階を踏まえて絵の具が扱われるなど、図画工作の能力が系統的に高められるよう6年間の題材配列が工夫されている。 ○生活科や音楽、キャリア教育との関連を図った題材が設定されている。 <p>2 日本文教出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○題材ごとに育成する態度や能力を「学習のめあて」として表示されているため、学習の留意点が分かりやすい。 ○身近な自然の美しさや生活の中の造形美、幅広い表現を紹介した「教科書美術館」や「ぞうけいのもり」を設定し、発想や鑑賞のきっかけとなるよう工夫されている。 ○「学習のめあて」により、言語活動が充実するよう配慮されている。 ○国語や生活科、総合的な学習の時間との関連を図った題材が設定されている。 <p>△低・中学年に掲載されている参考作品に高度な技能を要するものが見られるため、児童の発達の段階について考慮が望まれる。</p>
<p style="text-align: center;">調査方法等</p>	<p>調査員9名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の児童の実態等を考慮しながら、厳正な調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (家 庭) No. 1

調査の対象となった図書数	(2) 種類 (2) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実践的・体験的な活動が充実した言語活動につながるよう、「DO!活動」コーナーが設けられ、児童に思考を促す言葉が示されている。 ○現代社会の諸問題に対応できるよう、「日々の備えマーク」を用いて、家庭科学習に関連した防災の手立てや災害時の対応方法を考えられるよう工夫されている。 ○学習の展開が3ステップで提示されており、児童が主体的に学習に取り組めるようになっている。 △基礎的・基本的な内容を児童に理解させるためには、図や写真等をより分かりやすくすることが望ましい。 <p>2 開隆堂は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ガイダンスの学習を設定し、2学年間の学習の見通しをもって意欲的に学習に取り組めるようになっている。 ○生活に関連の深い言葉を意識できるように用語集一覧や「ひとロメモ」を掲載し、充実した言語活動が行えるよう工夫されている。 ○実践的・体験的な活動を通して、確実に基礎的・基本的な知識・技能が習得できるよう、学習過程の写真や図が分かりやすく示されている。 ○調理や製作の活動ごとに、安全、衛生面を意識して活動できるよう配慮されている。 ○題材配列及び教材・教具の工夫がなされ、2学年にわたって系統的、発展的に学習が進められるよう配慮されている。
調査方法等	<p>調査員3名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の児童の実態等を考慮しながら、厳正な調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (保 健) No. 1

調査の対象となった図書数	(5) 種類 (10) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然災害によるけがの防止や、自転車に乗るときに守るべき「自転車安全利用五則」など、近年の健康や安全に関わる内容が豊富な資料とともに取り上げられている。 ○学習の振り返りがしやすく、理解度に応じてフィードバックできる工夫がされている。 ○「話し合ってみよう」「考えてみよう」「やってみよう」「活用して深めよう」「学習を振り返ろう」という配列で構成されており、児童が主体的に学習を進めていけるように工夫されている。 ○「つなげよう－中学校保健体育」などを通し、中学校での学習内容との関連について配慮が見られる。 ○他学年や他教科・他領域とのつながりが学習内容に応じて示されており、児童にとってもつながりを意識して学習に取り組めるよう工夫されている。 ○「ふり返ってみよう」「考えてみよう」等のマークにより、学習の流れと活動が一目で分かるようになっている。 <p>2 大日本図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習の進め方が提示され、見通しをもって取り組めるような内容構成になっている。 ○教科書欄外に記述されている「ミニちしき」と各単元末にある発展的資料の「もっと知りたい」がリンクされ、理解を深める工夫がされている。 △他教科・他領域との関連が分かりやすく提示されるとよい。 △3・4年で学習した内容や5・6年で学習する内容の提示があると、学習の関連性がかみやすい。 <p>3 文教社は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文字やデータが大きく表され分かりやすい。イラストの色使いがよく見やすい。 ○アスリートからのメッセージのコーナーを設け、学習の効果を高めている。 △知識を深めていく補助資料や難意語の補説が増やせるとよい。

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (保 健) No. 2

	<p>4 光文書院は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○チェック項目を点数化したり、クイズ形式の問題があったりして、児童の興味・関心を引くように工夫されている。 ○「地震や津波から身を守る」など、先進的な内容が提示されている。 ○「心の健康」の単元で、悩み相談先の電話番号やホームページのアドレスが記載されるなど、関連する情報の紹介や知っておくためになる内容が詳しく書いてある。 <p>△文字の大きさや書体、配置などに工夫が望まれる。</p> <p>5 学研教育みらいは、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○イラストや写真と短い文章を組み合わせた資料が提示されており、児童が分かりやすい内容となっている。 ○ハザードマップやタブレットなどの現代の科学の進歩に応じた資料や、i P S細胞など、最新の医学に関する資料が取り上げられている。 ○「かがくの目」による科学的な資料があり、児童が興味・関心をもち意欲的に取り組めるよう工夫されている。 ○がん・H I V・化学物質による病気について触れ、中学校での学習につながるように配慮されている。
<p>調査方法等</p>	<p>調査員 6 名で、中・高学年を分担し、学習指導要領の趣旨及び本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究した。</p>